

529.

拘らた此の事は、官事の加減では無いと思はれる。
但し腹痛も胃痛も無い。便物のガスは例の如く
である。

昨日、インター保安の一少尉がトクノケンで、日本人
の爲のブツキヤーナイフで脅かされ、蒼々として逃げ出した
と、該の少尉はヤ生意気を奴でいらぬ又へ口を
干渉がまゝ嫌やからと言ふ代物なりの事である。

三月七日(日)

デ
マ
の
雄。

昨朝の報道によると今朝迄に十二度位に気温が下
るとの事だったが、果に寒い。凡て狂ひ気候と称す
べきだ。一昨日の少尉事件は全くの流言蜚説
だったのは斯が驚いた。デマの雄なるものである。

Family Center 中の大半は、今尚ほ決定はな
てない。即ち其の設備及び家族に付する来訪の程
度等には子供、Status 等々が不明のため、移
動リストの諸君は協議の上、各キャンプ保安と通
じ、中央政府に照会するやうに、其の手續を終へ
た。右向合事項中、各キャンプ保安から即答した
項目の中には、移動家族員の年齢は男女の子
供を内包を制限はない、又 Center 迄の費用
は、当局が負擔すべきか、申請者の自弁か等は
不明と言ふ、不可解なものもある。

腹の具合悪く昨日より不快に堪へない。昨日は
三回、今日は二回便所通を1回に1回、思ふ程

530

か便通あり、併も腹部が冷へ若干の苦痛を感じる。
ベッドに横臥してゐると気分が直い。今日は朝食次
外は昼夜両食ともに佐々木浩作先生の厚意により、
ブレッドとチーズ、ミルク等を運んで貰ひ攝つた。

三月十日(水)

崎村先生の報告に依ると、昨日インター総監督
の一將軍が巡視に来ると云ふので、兵連は例の如く
キャンパスを下検分に行ルカイ。吾が崎村バックス
長もたつた一人で忠実に立ち廻はつてゐるのを見
受けたが笑止にも亦気の毒でもらつた。右の將軍
と代表者との会見が予定されて居るので、要亦或は
領内事項と豫め幹事を提出されたいの事につ
き、知人向きの report diet を要求して置いた。

午後七時、六分館内で大川先生の法講話が
催されるが今日は最も碎けたお話で、善心、先
心、洋心に就き有益なものであつた。

風邪の爲め一日臥床、茲一年来初めての感
冒である、大嫌を取つてゐる。

三月十一日(金)

昨日、軍守司から、今冬必要の薪の準備の爲め
木材を切り倒し、其れをストーブ用に整理する為
役につき、右はインターの使用すべきものとし
は、各々の中から人員を出働せしむ仕事に